

- 問1 高松市などの瀬戸内沿岸地域において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因として、地形と風の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 一年中安定して吹く偏西風が、中国山地と四国山地の間を通り抜ける際に乾燥するため。 | 2. 梅雨の時期に停滞する前線の影響を、四国山地が防ぐことで雨雲が発達しにくいため。 | 3. 黒潮などの暖流の影響により、季節風が吹き込む際に雲が消滅しやすい地形だから。 | 4. 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。 |
|---|--|---|---|
- 問2 中国・四国地方の統計において、広島県、山口県、香川県の3県を比較した際、広島県にみられる統計上の特徴として最も適切な説明はどれですか。なお、広島県は他の2県と比較して人口規模が最も大きいものとします。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 国際的な知名度が高い世界文化遺産が複数存在するため、外国人宿泊者数が他の県に比べて突出して多い。 | 2. 日本で最も面積が小さい県でありながら、ため池を活用した稲作とオリーブなどの果実産出額が3県の中で最大である。 | 3. 広大な平野を利用した野菜栽培が盛んであり、近隣の近畿地方へ向けた近郊農業が産業の中心となっている。 | 4. 本州の最西端に位置する交通の要所であるため、貨物輸送量と第2次産業の就業者比率が全国1位である。 |
|---|---|--|---|
- 問3 1960年代以降の高度経済成長期において、人口や工場の集中により、生活排水や工場排水が海や湖に大量に流れ込むようになりました。これが原因で水中の栄養分が過剰になり、プランクトンが異常増殖して水の色が赤褐色に変わる環境問題を何と呼びますか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 赤潮 | 2. 青潮 | 3. 水俣病 | 4. 砂漠化 |
|-------|-------|--------|--------|
- 問4 ある地域の気候統計において、年平均気温が16.3℃、年間の降水量が1082.3mmと、他の地域（2755.3mmなど）と比較して極端に少ない数値が示されています。このような気候の特徴を持つ「瀬戸内地方」において、降水量が少なくなる地理的な理由として最も適切なものを選びなさい。 (2020年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれており、季節風が運ぶ湿った空気が山地で遮られるため。 | 2. 暖流である黒潮の影響を強く受けることで、空気中の水蒸気が蒸発しやすく雲が形成されにくいため。 | 3. 標高の高い盆地状の地形であり、内陸部特有の乾燥した空気が年間を通じて停滞し続けるため。 | 4. 冬に北西から吹く季節風が日本海で水分を蓄え、山地を越える際に雪としてすべて降りきってしまうため。 |
|--|---|--|---|
- 問5 農業就業者1人あたりの耕地面積が約1.6haと、全国平均や他地域に比べて非常に小さい香川県において、農業産出額の構成比で特に高い割合を占めている品目の特徴として、最も適当なものを次の中から選びなさい。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 冷涼な気候を活かして大規模な機械で一斉に収穫する工芸作物 | 2. 広大な土地での大規模経営に適した小麦や豆類 | 3. 単位面積あたりの収益性が高く、集約的な栽培が行われるレタスなどの野菜 | 4. 広大な放牧地や飼料畑を必要とする乳用牛や肉用牛などの畜産 |
|---------------------------------|--------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|
- 問6 岡山県倉敷市の水島地区に大規模なコンビナートが形成された地理的な背景や理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 近隣に大規模な炭鉱があり、エネルギー源となる石炭を安価に確保できたため | 2. 豊かな水資源と冷涼な気候を活かして、精密機械や電子部品の工場を誘致したため | 3. 遠浅の海を埋め立てて広大な工業用地を確保し、大型船が接岸できる港を整備したため | 4. 高速道路網の結節点であり、自動車による製品の高速輸送に特化したため |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問7 岡山県の産業の特色について、土地の利用状況と生産品目の組み合わせとして正しい説明はどれですか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 臨海部では石油化学や製鉄などの重化学工業が集積し、丘陵地では白桃やマスカットなどの果実栽培が行われている。 | 2. 広大な平野部では大規模な機械化農業による稲作が行われ、山間部では冷涼な気候を活かしたキャベツの栽培が盛んである。 | 3. 太平洋に面した温暖な気候を利用して、平野部では茶やみかんの栽培が行われ、臨海部ではオートバイの製造が盛んである。 | 4. 火山灰が堆積した広大な台地でサツマイモや茶の栽培が行われ、臨海部ではロケットの打ち上げ施設などが整備されている。 |
|--|---|---|---|
- 問8 岡山県と香川県の間を移動する際、かつては宇野港と高松港を繋ぐフェリーが主な交通手段であり、最短でも約2時間10分を要していました。しかし、瀬戸中央自動車道が開通したことで、鉄道や自動車を利用した移動時間は最短で約1時間13分へと大幅に短縮されました。このように、交通網の整備によって目的地へ到達するための時間が短くなることを何と呼びますか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|-------------|-------------|
| 1. 時間距離の短縮 | 2. 経済圏の拡大 | 3. 物理的距離の短縮 | 4. 交通網の密度向上 |
|------------|-----------|-------------|-------------|
- 問9 日本の各都市の気候統計を分析した際、香川県高松市のように「1月の降水量が約50mm、8月の降水量が約100mm」という、夏・冬ともに降水が控えめで、年間を通じて雨が少ない特徴を持つ気候区分を何と呼びますか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 中央高地の気候 | 2. 日本海側の気候 | 3. 瀬戸内の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|------------|------------|-----------|------------|
- 問10 香川県において「ため池」が数多く作られてきた理由として、気候や地形の背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 山地の影響で年間降水量が少なく、大きな河川も限られているため、水分不足を補う必要があったから。 | 2. 大規模な河川が頻繁に氾濫を起こすため、洪水による被害を一時的に食い止める遊水地が必要だったから。 | 3. 火山灰が堆積したシラス台地が広がっており、地表に水が溜まりにくいため、人工的な貯水施設が必要だったから。 | 4. 冬に季節風の影響で大量の雪が降るため、春先の雪解け水を貯蔵して工業用水に転用する必要があったから。 |
|--|---|---|--|
- 問11 中国地方の日本海側に位置する島根県の特徴について、正しい説明はどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 県庁所在地が鳥取市であり、砂丘などの自然景観が有名である。 | 2. 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。 | 3. 県庁所在地が岡山市であり、県名と県庁所在地の名称が一致している。 | 4. 県庁所在地が山口市であり、本州の最西端に位置している。 |
|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
- 問12 瀬戸内海沿岸の地域における気候の特色と、そこから生じた讃岐平野の土地利用の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 季節風によって運ばれる湿った空気が直接吹き込み、梅雨や台風の影響で水害が多いため、集落の周囲に輪中と呼ばれる堤防が築かれた。 | 2. 冬に北西から吹く季節風が雪をもたらすため、農業ができない冬の期間にビニールハウスを利用した促成栽培が発達した。 | 3. 中国山地と四国山地によって季節風が遮られ、年間降水量が少なく乾燥しやすいため、農業用水を確保するためのため池が数多く作られた。 | 4. 対馬海流の影響で冬でも温暖であり、雨も多いため、広大な土地を開拓して大規模な水田地帯が形成された。 |
|---|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。	瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置しています。夏は太平洋側からの湿った季節風が四国山地に遮られ、冬は日本海側からの湿った季節風が中国山地に遮られます。それぞれの山地で雨や雪を降らせた後の乾燥した空気が瀬戸内側に流れ込むため、年間を通じて降水量が少なくなります。
問2	答え 1 国際的な知名度が高い世界文化遺産が複数存在するため、外国人宿泊者数が他の県に比べて突出して多い。	中国・四国地方の統計比較において、広島県は地方中心都市である広島市を抱えるため人口規模が大きく、さらに厳島神社や原爆ドームといった世界遺産を有することから、外国人宿泊者数が他の県よりも多くなる傾向があります。香川県は面積が最小で、果実栽培（みかんやオリブ）や漁業（ハマチ養殖など）に特色があり、山口県は重化学工業や下関のふぐなどの水産業に特徴があります。
問3	答え 1 赤潮	高度経済成長に伴う人口増加や工業化により、有機物や栄養塩類を含む排水が閉鎖性水域に流れ込んだことが主な要因です。これによってプランクトンが爆発的に増殖し、魚介類に窒息死などの被害を与える深刻な漁業被害も発生しました。
問4	答え 1 北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれており、季節風が運ぶ湿った空気が山地で遮られるため。	瀬戸内地方は北を中国山地、南を四国山地に囲まれています。夏は太平洋からの湿った南東の季節風が四国山地に遮られ、冬は日本海からの湿った北西の季節風が中国山地に遮られます。その結果、山を越えて吹き込む空気が乾燥し、年間を通じて降水量が1100mm未満という少雨の気候になります。これは日本海側や太平洋側の気候と比較して非常に顕著な特徴です。
問5	答え 3 単位面積あたりの収益性が高く、集約的な栽培が行われるレタスなどの野菜	香川県は平野部が限られており、農業就業者1人あたりの耕地面積が全国でも最小規模です。北海道のような広大な土地を必要とする大規模な「土地利用型農業」を行うのが難しいため、限られた面積から高い収益を得る必要があります。その結果、レタスをはじめとする野菜の生産に力を入れる「集約的な農業」が発達し、農業産出額に占める野菜の割合が非常に高いという特徴を持っています。
問6	答え 3 遠浅の海を埋め立てて広大な工業用地を確保し、大型船が接岸できる港を整備したため	水島コンビナートを含む瀬戸内海沿岸の工業地域は、波が穏やかで水深が深い天然の良港に恵まれているだけでなく、埋立地によって大規模な工場建設に必要な広大な土地を確保しやすかったため、原材料を輸入に頼る石油化学や鉄鋼などの重化学工業が発展しました。
問7	答え 1 臨海部では石油化学や製鉄などの重化学工業が集積し、丘陵地では白桃やマスカットなどの果実栽培が行われている。	岡山県は南部が瀬戸内海に面しており、大規模な港湾設備を活かして原料を輸入し、石油製品や鉄鋼、自動車を生産する臨海型の工業が発展しました。これと並行して、県内の中央部に広がる丘陵地では、瀬戸内特有の温暖な気候を背景に、白桃やブドウ（マスカット）といったブランド力の高い果樹農業が確立されています。他の選択肢は、それぞれ北海道や東北、静岡県、鹿児島県の特徴を記述したものです。
問8	答え 1 時間距離の短縮	交通手段が発達したり、新たな道路や橋が整備されたりすることで、2地点間の移動に必要な時間が短くなることを「時間距離の短縮」と言います。本州四国連絡橋の整備により、以前はフェリーへの乗り換えや待ち時間が必要だった本州と四国の移動が、陸上交通のみでスムーズに行えるようになったことが大きな要因です。
問9	答え 3 瀬戸内の気候	高松市などの瀬戸内海沿岸で見られる気候は「瀬戸内の気候」と呼ばれます。この地域は季節風の影響を受けにくいと、梅雨や台風の時期を除いて降水量が少なく、日照時間が長いのが特徴です。冬に雪が多い日本海側の気候や、夏に雨が多い太平洋側の気候とは、季節ごとの降水パターンの違いから明確に区別されます。
問10	答え 1 山地の影響で年間降水量が少なく、大きな河川も限られているため、水分不足を補う必要があったから。	香川県の讃岐平野周辺は、四国山地によって南からの湿った空気が遮られるため、雨が降りにくい気候（瀬戸内の気候）にあります。また、急峻な山地が多く河川の距離も短いため、一度降った雨がすぐに海へ流れてしまうという地形的制約もありました。これらの理由から、安定的な農業経営を行うために「ため池」を築いて水を貯める仕組みが発達しました。洪水対策の遊水地は低湿地に見られる特徴であり、シラス台地は九州南部、積雪の利用は日本海側の地域で見られる特徴です。
問11	答え 2 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。	島根県は、県庁所在地が松江市です。中国地方の他県（鳥取・岡山・山口）が県名と同じ都市に県庁を置いているのとは対照的であり、試験では隣接する鳥取県（県庁所在地は鳥取市）と混同しないよう注意が必要です。松江市は宍道湖に面した城下町としても知られています。
問12	答え 3 中国山地と四国山地によって季節風が遮られ、年間降水量が少なく乾燥しやすいため、農業用水を確保するためのため池が数多く作られた。	日本の気候区分において「瀬戸内の気候」は、季節風が周囲の山地によって遮られるため、全国的に見ても降水量が少ないことが最大の特徴です。この地理的な背景により、香川県の讃岐平野では慢性的な水不足に悩まされてきました。その解決策として、雨水を貯蔵して灌漑（かんがい）に利用する「ため池」が発達し、現代でもこの地域特有の景観を作り出しています。他の選択肢にある「輪中」は濃尾平野、「促成栽培」は高知平野などの特徴です。